

たごぎ議会だより

No.123

令和4年4月28日
熊本県多良木町議会発行

3月定例会議

当初予算 P2~3

主軸事業はこれだ!! . . . P4~5

3人が質す! P7~9

春、爛漫!! (町民広場)

中学校校舎改築工事 令和4年度当初予算 81 億

いよいよ着工へ! 8,600 万円を可決!!

令和5年9月に
開校予定!

主な歳出 予算

*は4年度主軸事業P4～P5へ

(千円切り捨て)

◆生涯学習課

- * 中学校校舎改築工事業費（付帯工事等含む） 14 億 5,629 万円
- ・ 学校給食費（半額助成） 1,472 万円
- * 演奏家アウトリーチ事業 9 万円
- ・ 多目的総合グラウンド陸上競技場公認業務委託料 495 万円

◆建設課

- * 社会資本整備総合交付金道路事業費 8,688 万円
- * 公共土木施設災害復旧費 1 億 1,893 万円
- * 口の坪覚井線整備事業費 5,681 万円

◆住民ほけん課

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 2,436 万円
- ・ ふれあい交流センター（えびすの湯）管理費 6,632 万円

◆福祉課

- ・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費 1,011 万円

◆総務課

- ・ 公債費（起債に対する元利合計の返済額） 6 億 3,517 万円
- ・ 参議院議員選挙費 1,111 万円

◆危機管理防災課

- * 指定避難所整備工事（黒小体育館） 600 万円
- ・ 消防団員報酬（条例改正に伴い年額報酬の増） 1,786 万円

◆企画観光課

- ・ 地方創生推進交付金（財団に対する交付金） 4,866 万円
- ・ 多良木町観光協会運営費補助 800 万円
- ・ 文化財修理委託料（奥野中山観音） 418 万円

◆農林整備課

- * 農業用施設災害復旧費（7ヶ所） 3,348 万円
- * 林業用施設災害復旧費（5ヶ所） 1 億 5,886 万円

◆産業振興課

- ・ 中山間地域等直接支払制度交付金（30集落） 1 億 454 万円
- ・ 多面的機能支払交付金（34集落） 1 億 74 万円

令和4年度 特別会計予算

上水道事業会計

(千円切り捨て)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| ● 収益的収支 | ● 国民健康保険(事業勘定) 14億966万円 |
| 収入 1 億7,114万円 | ● 国民健康保険(直診勘定) 600万円 |
| 支出 1 億6,346万円 | ● 久米財産区 1,131万円 |
| ● 資本的収支 | ● 下水道事業 3億310万円 |
| 収入 2千円 | ● 介護保険 15億5,250万円 |
| 支出 9,721万円 | ● 後期高齢者医療 1億7,819万円 |

令和3年度 補正予算

一般会計

令和3年度最終議会において歳入・歳出それぞれ1億9,056万9千円を追加し81億8,325万9千円とした。年度末における予算調整と繰越明許費(10事業)が主である。

特別会計

国民健康保険(事業勘定)歳入・歳出それぞれ74万円を追加し、13億8,699万3千円とした。

3月定例会議は8日から17日まで10日間開催し、議員発議1件・同文議決1件・条例等7件・補正予算6件・当初予算8件・人事案件2件を審議可決した。一般・施政方針に対する質問は3人が登壇し町長・執行部の考えを質した。

令和4年度は、こんな事業に取り組みます！

■教育

中学校校舎改築工事 14億5,629万円



県による旧多良木高校校舎解体



完成予想図(イメージ)

来年9月開校をめざし
校舎請負工事契約締結
(味岡・丸昭建設JV)

■町道整備

社会資本整備総合交付金事業 8,688万円



中島線
改良舗装工事
L = 110 m



馬門・宮ヶ野線
改良舗装工事

新規事業

♪演奏家アウトリーチ事業♪ 9万円

音楽鑑賞とは違い、40名以下の少人数を対象に音楽室等でプロ音楽家の生演奏を聴き、演奏家と対話ができる事業



回ノ坪覚井線整備工事 5,681万円



道路改良 L = 265 m



舗装工事 L = 660 m

■災害対策

指定避難所整備事業 600万円

黒肥地小学校体育館横に設置



マンホールポンプトイレ整備

■災害復旧費

- ・ 農業施設災害復旧 3,348万円 (令和2年災)
- ・ 林業用施設災害復旧 1億5,886万円 (令和2年災)
※作業道災害復旧含む
- ・ 公共土木施設災害復旧 1億1,893万円 (令和2年災～令和4年災)

こんなこと審議しました！

人事案件

任期満了に伴い、下記の委員を選任同意。
3年間お世話になります。

* 固定資産評価審査委員会委員

しもむら りょうこう
下村 良孝 氏 (再任)

* 農業委員会委員 10名

井上 成二 氏	田嶋 英功 氏
川越 恭子 氏	田中 英一 氏
川邊 優二 氏	中村 一浩 氏
北崎 義郎 氏	福屋 豊 氏
源島 伸次 氏	本田 しげる 氏

条例等

中学校校舎改築工事請負契約の締結

1. 契約の目的 令和3年度多良木中学校改築工事
2. 契約の方法 条件付き一般競争入札
3. 契約の総額 一金 1,575,200,000 円也
4. 契約の相手方 球磨郡多良木町大字多良木144番地1

味岡・丸昭建設工事共同企業体

代表 味岡建設株式会社



いよいよ着工へ

議員発議 町議会委員会条例の一部改正



オンライン研修

改正内容

感染症まん延又は大規模な災害等の発生等により、委員会を開催する場所へ委員を招集することが困難であると認めるときは、オンライン会議システムを活用した委員会を開催することができるようにした。

第6次多良木町総合計画 基本構想8年(令和4~11年度)

人口減少・少子高齢社会の到来・過疎化の進行など様々な課題が顕在化してきていることを踏まえ持続可能な町にしていくため、長期的な展望をもって町民と行政が協働し、各施策を着実に推進していく必要があるため総合的な方針を示した「第6次多良木町総合計画」(教育大綱を含む)を議決。



Q 若年層へのワクチン接種は

A 半数以上が迷っている

質問 5歳から11歳までのワクチン接種計画が進められている。この年代の子どもを持つ世帯への意向調査の結果とその年代に対する接種ワクチンの種類は。

質問 第6波では全国的に若年層の感染者が半数以上を占め、その世代からの家族感

岡本住民ほけん課長

意向調査の対象は488件で、3月1日現在、未回答が259件(53.1%)であり、半数以上が「迷っている」か「受けさせたくない」あるいは「かかりつけ医での個別接種を希望」と推察している。
この年代に接種するワクチンの種類はファイザー社製のみである。

染により重症化しやすい高齢者に感染しているので、接種を促してほしいが、その働きかけは。

岡本住民ほけん課長

できるだけ接種をしてほしいと思うが、接種はあくまでも個人の希望なので是非には言えない。保護者等が報道の内容を判断し対応してほしい。また、今後の町の対応は国のオミクロン株に対する調査分析の状況を見ながら考える。

Q オンライン診療の推進は

A 医療機関と話を進める

質問

新型コロナウイルス感染症防止対策として医療機関にオンライン診療を推進し、町民に対しても周知をおこなうべきでは。

町長

オンライン診療はこれから注目されていくと思う。オンライン診療支援センター等を公的機関で担ってほしい。オンライン診療全体をコントロールしてもらうことができれば良い。開業医や公立病院と相談しながら良い方向に行くようにしたい。

質問

本人・家族だけではなく、ヘルパー等家族以外でもスマホなどで高齢者の診療を支援することが可能かと思うが。

岡本住民ほけん課長

その方法も含めて医療機関と話を進めていきたい。



猪原 清 議員



厚生労働省 HP より



厚生労働省HPより

《その他の質問》

①多良木警察署改築に向けた町取組の進捗は

おちあいけんじ
落合健治 議員



上という面からいえば許容してもらえ金額だと思いが赤字4千万円は許容限度をはるかに超えた金額だと思ふ。

質問 運営について、「継続」「廃館」「新しい活用」など、どのような判断をするのか。

町長 プロジェクトチームを立ち上げた。財政・福祉・健康関係での意見の集約、町民アンケートでデータを集め、諮問委員会にて意見を聞きたい。

質問 諮問委員会の結論後、いつ決断をされるのか。

町長 曖昧な形では終わらせたくない。任期中に結論を出し道筋をつけていきたい。誠実に説明しながらと思っている。

Q えびすの湯運営の決断は

A 任期中に道筋をつける

質問

毎年4千万円前後の赤字がでていますが、どう捉えているのか。

町長

1千万円程度の赤字なら町民の健康増進と福祉の向

Q PCR検査等の供給体制を

A 医療機関等を優先に

質問

PCR検査試薬や検査キットの供給体制を確保して誰でもどこでも検査を受けられるよう整備すべきです。また本町だけでなく郡の町村会等でも県や国に要望すべきです。

岡本住民ほけん課長

県は検査無料化の取り組みをしており、無症状の方は現在、県内89ヶ所・本町では3ヶ所の薬局で受けることができる。しかし、検査キット等の不足により現在医療機関等を優先する方針である。知事は法に基づき検査要請に応じたものに対し無料検査する。

町長

町村長会で振興局長に環境整備してもらおうよう要望したい。



市販されている検査キット

くぼた たけはる
久保田武治 議員



Q 高齢者のサポート強化は

A 協議検討する

Q 八日原運動公園の安全性は

A 安全を確保する

質問 グラウンドの中を通り土捨て作業が行われている。業者やグラウンド利用者の安全性は。

を確保するために町長部局と協議していく。
仲川総務課長 グラウンド利用者がいる場合は車の乗り入れ禁止を含むお願いと共に、進入路としての区画を設けて安全を確保したい。

佐藤教育長

子どもたちが運動するうえで安全の確保は大前提である。注意喚起と共に安全

Q ケア労働者の処遇改善は

A 国庫負担で予算計上

質問 政府がケア労働者(看護・介護・保育士等)などの処遇改善の通知をだしている。町の保育士の処遇はどの程度改善されるのか。

新堀福祉課長

全額国庫負担として今回予算計上した。保育士の賃金平均額がR3年度で月額7千円から1万円、R4年度では9千円から1万円の改善となる。

A 協議し議会に相談

質問 町営住宅で老朽化により提供(利用)できない政策空き家戸数と現在の募集空き家は何戸か。

をバリアフリー化して高齢者向け住宅にできないか。
林田建設課長 ひとり入居者は48戸で二人世帯は13戸である。改造申請していただき、申請承諾の場合は改造ができるが、退去の際は原状復旧するところが条件である。

林田建設課長

全319戸で入居戸数は270戸。635人である。政策空き家は26戸で入居募集しているのは23戸である。

質問 町営住宅で高齢者(70歳以上)のひとり入居者または夫婦世帯は何戸か。それ

施政方針の中で子育て世帯支援の若者向け住宅建設や現有住宅の長寿命化等の整備を述べているが、建設



対策が望まれる町営住宅

《その他の質問》

- ①教職員の「働き方」改革について
- ②川辺川ダム問題について

質問 高齢化率も42%を超え独居世帯も増加している。民生委員の補助員設置など見守りサポートを強化できないか。
町長 町の課題として把握している。「民生委員」はボランティアを軸としているので難しいがサポートできないか、担当課・関係機関等と協議検討していきたい。



搬入のため荒れたグラウンド

《その他の質問》

- ①防災無線について

特化なきブランド化を!

総務産業常任委員会 文責・猪原 清

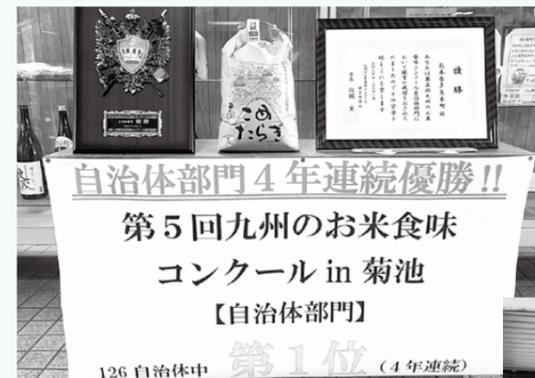
令和4年度一般会計予算で、「米ブランド化推進事業費」が新たに予算計上されたことについて本委員会において審議した。

「こめたらぎ」は「第5回九州米食味コンクール in 菊池」の自治体部門で4連覇し、ブランド化へ前進している。

「米ブランド化」の予算新設は他の主要農産物（イチゴ、トマト、メロン、クリ、キュウリ、シイタケ、花き）等のブランド化への波及効果もあると考える。

米のブランド化を推進するのであれば、地方創生事業の一環として町産品ブランド化と、「こめたらぎ」が返礼品の一つとなっているふるさと納税事業に「たらぎ財団」が取り組んでいることから、「米ブランド化」も財団の推進事業として成果を上げてもらうほうが良いのではないかと考える。

流通や品種についても「JAとの流通体系の調整や県の推奨品種を含めてJAや県と協議をしながら取り組むべきではないか」との見解で一致し、執行部に具申することとした。



◀126自治体が参加した「第5回九州米食味コンクールin菊池(自治体部門)」で4連覇した「こめたらぎ」



町産品のブランド化やふるさと納税などの事業を展開する「たらぎ財団」

どこに住むの?

厚生建設文教常任委員会 文責・落合 健治

本町の人口減少は深刻であり、2045年には5017人になると推計されている。人口減少は町の衰退に繋がる大きな要因である。さて、どうすれば本町に住んでもらえるのか。交流人口・関係人口・現在の町民、どこにスポットをあて住みやすい環境を構築していくべきか協議した。

町としてまず行うことは、住居の提供ではないかと考え現状を当たった。すると町営住宅には空室があるものの、新しい町営住宅を望む声が挙がっている状況である。そこで浮かび上がった課題は、住居の造りや教育・病院・買い物までのアクセス環境などが求められているニーズと違うのではないかとということである。

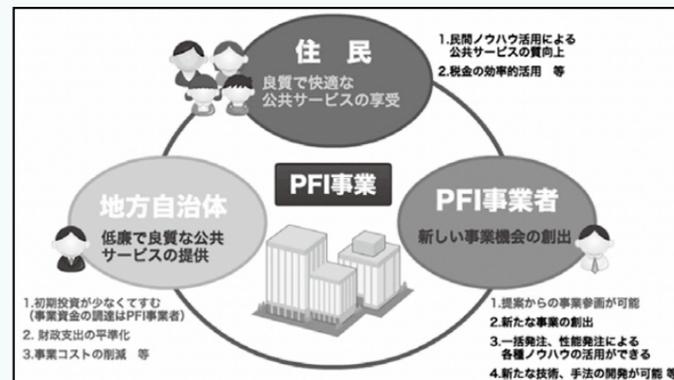
しかし、町営住宅は民間の賃貸住宅と違い大半は国の補助を受けながら皆さんの税金によって建設管理されているので、他町村との差別化も自由度も制限される。そこで、①PFIやPPP(下記参照)をもっと積極的に活用できないか。②これからの課題でもある老朽化した公共建築物解体後の空き地の利活用として、本町に永住して貰えるような条件(家の建築と一定年数の居住など)を付けたうえで、業者や個人に無償で提供できないだろうか。③高齢者の終身居住専用住宅やシェアハウスなどは考察しなくてよいのか。などの大胆な活用法も提議提案され協議を行った。

本町の65歳以上の高齢者増加は2020年にピークを迎えている。少子高齢化が益々加速していくなかで大胆な事業でも実行しない限り歯止めがきかないのではないかと結論となった。もちろんPFI活用となれば、業者の理解と協力はもとより、本町の財政への負担など課題が山積である。しかし、人口減少をくい止め「住むなら多良木町だよ。」と言うセリフが聞きたければ、今までにない発想を持って町の施策を考える必要があるのではないだろうか。

PFIやPPPとは?

PFI・PPP共に官民一体となってパートナーとして連携・協力しながら事業に取り組む手法。

- ・「PFI」…事業計画は行政が作成し、資金やノウハウを提供する民間業者は入札で募集する。
- ・「PPP」…事業の企画段階から民間業者が参加する。





豆ちしき

議会はペーパーレスになったげなネ



多良子

町議会は3月の議会から「ペーパーレス」になったげなネ 😊

じゃつとたい！まだ議員も職員も慣れといやれんで、ねじり鉢巻きでガンバツといやったげなばい！
ハハハハ (笑)



球磨雄



多良子

とこいで「ペーパーレス」て、いったいどぎゃんことネ？

いままでにや一分厚つか議案やら資料ば紙で配いよいよやったばってん、今度から「タブレット」にデータで渡して、みんなで見らるる事して紙ば何万枚も節約しやつとげな。😊



球磨雄



多良子

節約ね！そりゃーよかネー 😊 そいから他にや？

職員の議場での説明も画面で見らるるごとなつて聞き逃すことなくなつてたい！そいから一般質問の時に写真やらば、つこうて町長やら職員に見せやつてわかりやすかげなたい！



球磨雄



多良子

あらーそらーよかね。😊

そいからたいナ、傍聴席にも審議しとるところの議案ば画面に映し出しやつて、傍聴人もそいば見ながら「ハハーン」って何ば審議しよいか、わかごとなつたで傍聴もおもしろかつたげなばい！



球磨雄



多良子

あらー私も聞きに行ってみらんば。今度は球磨しゃんも行くとじゃろ？一緒に行きかね。😊

広報特別委員会構成

◎林田 俊策 中村 正徳
○源嶋たまみ 坂口 幸法
猪原 清 落合 健治

庁舎の窓から満開の桜を眺め思う。天災が頻繁に起こる日本。侵略戦争が勃発し連日戦火状況がTVで流れる世界。コロナ禍で日常に溶け込んだマスク姿もはや2年。桜の花弁が舞う心と景色の中で、この異様な現状を誰が想像できただろうと。

五里霧中の状況下、3月定例会議では本町の屋台骨ともいえるべき「第6次多良木町総合計画」が承認された。施政方針では、首長も「ある意味撤退の政治の只中かもしれない」と言われたように、後に出される実施計画と合わせて厳しい決断がせまられると考える。

花見や祝い事など賑やかな時期なのに、なかなかその姿は戻ってこない。そんななか、現状の日常とは？町民が幸せを感じる暮らしとは？安心安全とは？議員各自が常に頭の中に疑問符を持ち、意見に責任を持つ。町民の声を吸い上げ十分に議論し先送りせず決断する。そんな当たり前の議会のあり方を沈思黙考した。(文責 落合健治)

編集後記